



スマイルハート  
あいさつ運動

# ひよどりっ子

第44号

H28.10.2

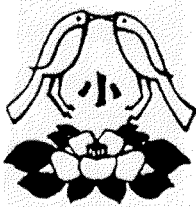
北区青少年育成協議会ひよどり台支部  
発行責任者: 支部長 高橋 貞美  
TEL・FAX 7 4 3 - 0 6 4 1  
編集 : K d e s i g n

## 学校・地域・家庭の連携

ひよどり台小学校長 山本 耕己

平成 28 年 4 月にひよどり台小学校に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

着任当初、校長室にある「校章」が目にとまりました。ひよどり台地域を象徴するこのデザインですが、本校の学校要覧によると、「ヒヨドリの野性的な逞しさと仲のよさを学び、さらに自然保護への関心を高める意味で、ツバキを配して校章としている」との解説があります。さっそく校地内を探したところ、運動場の南斜面にツバキの木が5本、大地にしっかりと根をおろし育っているのを見つけました。さらに、6月には中庭のサクラノボの実をついばむヒヨドリの親子にも出会うことができました。周りを緑で囲まれた豊かな自然環境の中で日々の教育活動に携わることが出来ることに喜びを感じております。



原作: 田村啓二氏

平成 28 年 1 月に『神戸市教育大綱』が策定されました。(参照: 神戸市教育委員会の HP) この教育大綱は、7つの項目からなり、これからの神戸の教育についての明確な方向性が示されています。その一つに『6. 子供たちが健やかに育つ環境を整備します。』という項目があり、「学校・地域・家庭が一体となって見守り体制の強化などの安全な地域づくりに取り組む必要がある。」と具体化されています。見守り体制の強化という観点からわが校を振り返ってみますと、地域見守り隊に約 150 名の皆様、学習ボランティアには約 20 名、登下校時の見守りには約 40 名の皆様がボランティア登録してくださっており、放課後のびのびひろばは、約 35 名の皆様で運営をしてくださっています。その数だけを見ても、神戸市内で他に類をみない支援体制であると思われまます。これらの見守り活動が約 10 年以上の間、脈々と受け継がれてきていることに敬意を表するとともに、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

学校・地域・家庭が連携して子供たちの成長を支えていくことができますよう、これまでと変わらぬご支援、ご協力の程よろしくお願いいたします。

## 「仲良し育児」

主任児童委員 牧本美由紀

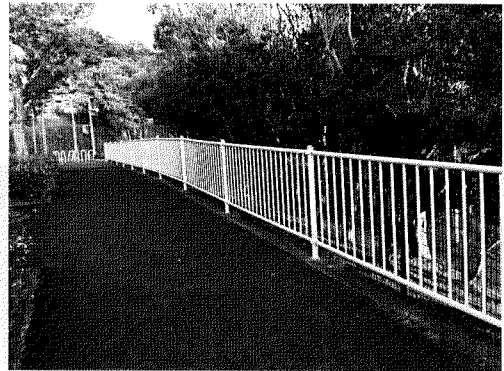
仲良し育児は、ひよどり台中央公園にある、ひよどり台地域福祉センターで、月1回開催させて頂いています。(第4水曜日 10:00 ~ 11:30)

0歳~6歳の就学前のお子さんと保護者が対象です。自由参加で、自由に遊び、自由にお話をして、友人作りにも活用してもらえたらと思います。

アリスの会の方にもお手伝いをして頂き、読み聞かせや歌など楽しい時間を過ごさせて頂いています。

7月にはプール遊びもしました。

私も、主任児童委員になって2年になりますが、まだまだ周りの人に助けをもらっています。



お手伝いの皆さん私より年上の方が多くいますが、毎日くるくると人のため地域のためと動かれています。いつも凄いなあと感じています。

「仲良し育児」でも、来て下さるお母さんや子供たちを見て、今は大学生と高校生になった我が子を思い、子供の成長の速さに驚き、だからこそ小さな子供の子育ての時間の大切さをしみじみと感じます。

最近では人と交流する事が苦手な方が多いと聞きますが、是非お気軽にお越しください。

少しでも居心地の良い場所にしていければと思います。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。

## 秋を楽しむハイキング

ひよどり山プレーパーク共催



日時 11月6日(日)午前9時集合

場所 ひよどり台中央公園⇄しあわせの村

参加費 こども:300円 おとな:500円

参加申込 学校などで配布の申込書で10月13日までに



さわやかな秋の一日をご家族・友だちとハイキングのあと、みんなで楽しくバーベキュー。

## 地域とともに

鶴台中学校PTA会長 東 由加里

私は、28年度鶴台中学校PTA会長をさせて頂いております、東（あずま）と申します。地域の方々や先生方にはいつもお世話になりありがとうございます。

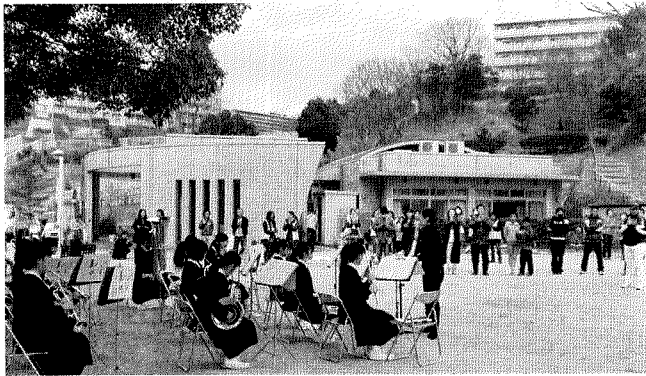
今年度、PTA役員をお引き受けし戸惑いながら始まった活動ですが、もう既に2学期に入り残すところ半分となりました。

会長という重責を担い、不安でいっぱいでしたが活動が始まると不安な気持ちは一掃されました。

それは、この「ひよどり」の地域の方による様々な取り組みに支えられている事によりPTA活動も円滑にすすめるからです。

主な取り組みの中で、私が一番すごいなと思った活動は「防災ジュニア」です。

もちろん、防災ジュニアについては掘り下げて活動内容を知る機会を得、神戸市、全国レベルでも非常に評価され期待される活動内容だと言う事を改めて再認識致しました。



神戸市や北区の本部会議等に出席した際には、ひよどり台の「防災ジュニア」の事を聞かれる事もあります。発足から現在の活動を広げて下さった地域の方々のご尽力を思うと、感謝と尊敬でいっぱいです。

子ども達を取り巻く環境は周りの大人の意識や行動でずいぶん左右されると私は思います。ひよどり台には、模範となる地域の方々がたくさんおられ私たちと関わって下さいます。これこそが地域共生ではないかと感じております。

今後、地域の活動をさらに発展させていくためには、私たち若い世代の人が次のリーダーとして活躍して行く事が課題だと言う事も感じました。

任期中は、地域、学校、家庭の良きパイプ役として活動をしてまいりますので今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

## ひよどり台でのお手伝い

ひよどり台防災福祉コミュニティ委員長 明石 民雄

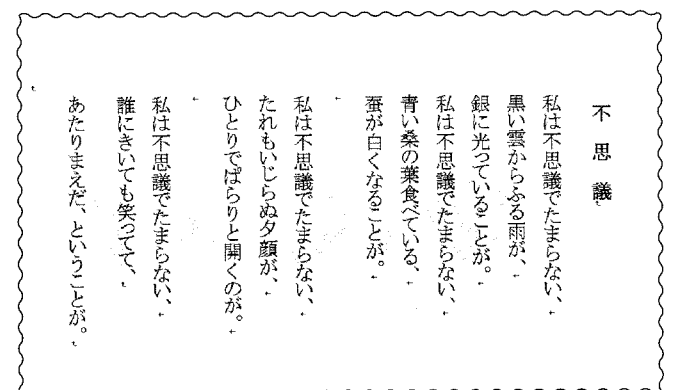
本年四月より地域のお手伝いをさせて頂いております。つい最近まで会社勤めでしたが地域にはいり、子供たちと話す機会が多くなると不思議な事が判り始めました。大人の世界で「当たり前」が子供たちの世界では「疑問」に成っている事です。これは単に知らないのではなく、新しい事を知ろうとしている前兆では？と思うように成ってきました。

ひよどり台は森林公園や、しあわせの村など自然が一杯の地域であり、その中に先生・PTA・ボランティアの方々が常に子供たちに寄り添っておられるのが一要因ではないでしょうか。私自身も街角で子供たちに発見され「あら！」と声掛けをされ「元気な証」を頂いております。一方、登校時に時折ですが少し「しんどい」顔をしている子供が下校時には大きな声で話し合いながら帰宅する様子を見て、先生方のお力に驚いております。

交流プラザには子供専用の部屋があり学年を超えて集まって遊んだりをしています。

その部屋ではプラザで用意している一定のルールがありますが、当然ながらルール違反も時折発生する様です。この場合、前述の「当たり前」で解決するのではなく管理人と共に「疑問」を消化し解決を図っております。またルールの幾つかは子供たちで作り上げたものが在る様にも最近ですが少しずつ判りかけてきました。

終わりになりますが「金子みすゞ」さんの詩をご紹介します。



# 春の子どもまつり

## (ハンカチ落とし) 中2 林 光里

春の子どもまつりが始まって最初の方は、あまり子どもが来てくなくて困ったけど、だんだん子どもが来てくれて、自分たちも一緒にやったのでとても楽しかったし、子どもたちも楽しんでくれているみたいで、良かったです。

大人委員の方やアシスタントの友達のおかげで成功させることができました。

また、私の担当したゲームは、中に走ったりしていたので、そういう走ったりするのは子どもがこけるので危険でした。実際、泣いた子どもはいなかったのですが、こけた子どもが何人かいたので注意した方がいいと思いました。



## (コロコロシュート) 中2 藤原 香苗

春の子どもまつりへ参加させていただくのは2回目でした。だから流れはつかめていたし、どういう風に当日動けばいいのか把握できていました。でも、前回と違うゲームを大人の方と協力して上手く展開できるか不安もありました。また、この春の子どもまつりを通して、新しいことを知れたような気がします。それは「人の温かさ」です。電子機器や携帯端末が普及していき、ますます一人で行えることが多くなった今、なかなか感じられなくなりましたが、こういう地域行事を通して人と人が関わり合うことで人の目に見えない良い所に触れることができました。

## (ストラックアウト) 中1 池本 康輝

今回初めて、春の子どもまつりに参加して、小さい子から大きい子までふれあうことができてとても楽しかったです。最初は、スムーズに作業が進むか不安でしたが、いざやってみるととてもスムーズにできたので、良かったです。同級生と協力して、呼びかけや案内など本当に楽しかったです。ひとつのこを行うために、人の協力が必要だということが改めて実感できました。この春の子どもまつりで学んだことをこれからの生活にいかしていきたいと思います。

## (渦巻きジャンケン) 中2 中嶋 晃跳

今回、渦巻きジャンケンを担当して、地域の方々を協力してできたので良かったです。春の子どもまつりに向けて初めて一から企画をし、苦労や失敗をすることが多く、反省点がたくさんありました。特に少し説明不足な部分と臨機応変に対応することができなかったことです。自分の予測していた子よりも小さい子がきていてやさしく押しあげたほうがいいのか、道しるべだけで押さないほうがいいのか迷いました。反省点も多くみつけたのでそれを今後の学校生活で直していきます。春の子どもまつりに参加させていただきありがとうございました。

## (スリッパ飛ばし) 中2 西谷 恒輝

僕は、スリッパ飛ばしを担当して、まず初めに感じた事が、準備がとても苦労するという事です。大きな企画を考え、実行することで準備の必要性がどんどん増していきます。僕も体験してみて、本当に大変だと痛感しました。

その次に、当日のゲームを実施し、遊びやすくするように説明することが何より大変でした。必死に説明をしても聞いてもらえず、とても忙しかったです。そして、僕の担当したゲームはスリッパという日頃あまりはかない物なので、遊ぶ方々はとても難しそうで、それに付け加え、遊ぶ方がスリッパを飛ばし「入った」と思うと、「- (マイナス) の点数で、自分でも「失敗したなあ」と思いました。

## (ピンポン球運びリレー) 中2 川本あかり

準備ではかんばん作りがとても楽しかったです。思った以上に時間がかりたいへんでしたが、夢中になれる作業でした。道具集めも学校中を走り回りながら用意したのが楽しかったです。友達の手伝いを手伝ったりもしました。

当日では、大人の方がカレーをふるまってくださったおかげで、寒くてひえた体も温まりました。おかわりもさせてもらいました。できたのでとてもおいしかったです。

祭りが始まると、最初の10分~15分は何をしたらいいのかかわからず、おどおど、もたもたしてしまいましたが、お手伝いで来てくれた友達や、PTAの方がサポートしてくださったおかげで、うまく進ませることができました。みんな楽しんでくれるか不安でしたが、笑顔で参加してくれたのでとてもうれしかったです。

## (ゴールヘシュート) 中2 鈴木 彩夏

私は「ゴールヘシュート」を担当したのですが、準備がすごく大変でした。特にキャラクターを作るのにも苦労しました。画用紙をパーツごとに切って、段ボールに張りつけていくというものでしたが、とても大変で時間のかかる作業でした。ですが、全てダンボール本体に取りつけて完成したときにはすごく嬉しかったです。そして本番当日の日、私は「みんなは楽しんでくれるのだろうか」とすごく不安でした。ですがその思いとは裏腹に、みんなはすごくよろこんでくれました。みんな個性的な子ばかりで、見ていた私もすごく楽しかったです。中にはすごく力の入った速いボールを投げる子もいました。そんな子が投げるときは「壊れるんじゃないか」と不安になりましたが、なんとか壊れずに済みました。

## (船長さんの命令) 中2 山城 唯奈

今回、生徒会としてふれあい春の子どもまつりに参加させていただいて、子どもとふれ合う難しさを学びました。「船長さんの命令」ということで命令した色の旗を上げるのですが、まだ幼く、色の違いを理解できない子もいて、すごく難しかったです。「この場合は何て言ったらいいだろう。」「こう言ったらわかるかな。」不安でいっぱいでした。案の定、わからなかった子やもう終わり？とボカーンとした顔で帰っていった子が沢山いました。中には「面白くなかった」と言って帰る子も。子どもにもわかりやすいよう、善処したのですが、やはりまだ至らない点が多々あって、後悔しています。次、またこのような機会があれば幼い子どもでも楽しめるゲームをしたいと思っています。

## (ナイフとフォーク) 中2 松尾 綾乃

ルール説明だけでは、小さい子がわかりにくそうだと感じたので、途中から実行委員が例をしてみたりと工夫をしてゲームを進めることもできました。小さい子には、その子に合ったわかりやすいジェスチャーのお題も考えて、出題することができて良かったと思います。私はゲームの企画や準備をしてないのですが、今日の運営だけでもしんどいと思っただけで、今日まで準備をできていた生徒会や地域の方々ももっと大変だったんだと感じました。でも、こうやって地域の方々喜んで帰っていく姿を見ると、お手伝いすることができて良かったと思える活動となりました。

## (吹奏楽部) 中1 辰巳 萌

今回は、生徒会としてではなく、吹奏楽部として参加させていただきましたが、こういう行事は大切だなあとあらためて感じました。吹奏楽部の演奏は、たくさんの人に見ていただくことができて、とてもうれしかったです。また、ひよどり太鼓などの演奏や生徒会の企画したゲームなど、この「ふれあい春の子どもまつり」を通じて、小さい子ども達からおとしりの方まで笑顔があふれていたの、すごくいいなと思いました。そして、自分の子供がでているから、来ていただけるお母さんや、おじいちゃん、おばあちゃん、または、友達など、どんどん来てくれる人が増えていくというのが、地域行事の良い所でもあるなと思いました。

## (自由コーナー) 小5 松岡 にご

私はさいしょ、「うわめんどくさ。申しこまなかったらよかった」と思っていたけど、じゅんびとかをしているうちに、「やっぱり申しこんでよかった」と思いました。

## (自由コーナー) 小5 中村 ゆう

意外と最初はおきやくさんがきてくれなくて、ずっとまっていたから、とてもひまだったけど、と中からたくさんの方が来てくれてうれしかったので、あそびにいなかって、よかったと思った。

なので、会議とかがたのしかったので、また、来年や、ちがうまつりの実行委員があれば、よていがあいてたら、ぜったい次もやろうと思いました。

次は、自由コーナーもスタンプカードのところにいれてくれると、うれしいです。そうすると、もっともって来てくれると思います。

## (自由コーナー) 小5 廣瀧 花奈

はじめは、きたいもしていないくらい少ない人数しか来ないと思っていたけど子どもまつりが始まるとたくさんの方が来てくれて、なんにんかだけ少しの行列が出来てうれしかったです。

あそびがおわったあと、やってくれた人が、「たのしかった」と言ってもらえてとてもうれしかったです。また来年もじゅんじゅんになって、今回のけいけんをいかして、計画していきたいです。



## ひよどり台パソコン教室の活動

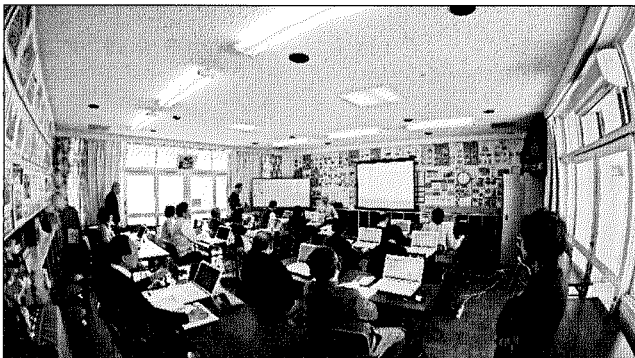
パソコン委員会講師 港 隆夫

ひよどり台パソコン教室は、地域住民のコミュニケーションを向上させるため、環境づくりの一環として平成19年にスタートしました。年4回開講し、今日までに延べ2,000人以上の方が受講されました。

教室では、10人以上のスタッフが、Officeワード、エクセルを中心にインターネットや写真活用など基礎から応用まで幅広く対応しています。受講された方が作成されたポスターや案内文書を地域で見かけることも多く、活動の励みとなっています。

近年はスマホやタブレットが普及し、パソコンを新規に始めようと思われる方が減ってきているようです。パソコンの利点は何といてもキーボードやマウスが使えることです。編集の速さや編集機能には大きな差があると思います。しかしスマホなどは起動が早く携帯にも有利です。情報を閲覧するだけの時はスマホが、情報を作るときはパソコンがというように使い分けていただくと、パソコンはまだまだ、いやこれからも有用なアイテムだと思います。

また、最近はパソコン機能の向上に伴い使用環境や操作方法が目まぐるしく変化しています。そこで、細かな疑問やトラブルの相談、個別のソフトの相談などに応じるため「楽々パソコン塾」をコースに取り入れるようにしました。マンツーマンでお答えできるようにしてゆきたいと考えています。



10月からは第37期の教室が開講されます。

☆木曜日 9:30～11:30 ワード実用

☆木曜日 14:00～16:00 楽々パソコン塾

☆金曜日 9:30～11:30 楽々パソコン塾

☆金曜日 14:00～16:00 楽しいワード入門編

開講場所：ひよどり台交流プラザ

皆さんの受講参加をお待ちしています。

## 編集後記

秋の行事をお知らせする号です。2学期早々のお忙しい中でのお願いにもかかわらず、原稿をお寄せいただきました皆さまにはありがとうございました。紙面をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。子どもたちの感想文もご覧願います。(中学校PTA)

## ひよどり台支部活動報告

28. 3/13

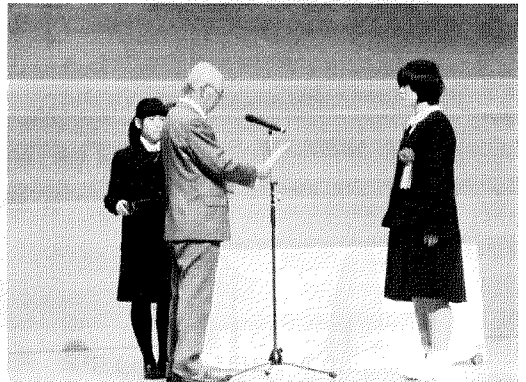
第34回ふれあい春の子どもまつり

1月11日、1月23日と子ども委員の熱意のこもった充実した実行委員会での準備により、多くのゲームが計画され、当日はオープニングに中学の吹奏楽、閉会前には小学校のひよどり台太鼓の演奏で締め、大勢の子どもが参加だけでなく、地域の皆様・保護者の方々が駆けつけていただきました

28. 3/19

北区青少年フェスタ (すずらんホール)

鶴台中学校生徒会執行部が北区の[地域で子どもたちを讃える賞]を受賞



28. 4/25.6/6

青少協支部役員会

28. 6/ 1

青少協北区理事会

28. 6/11

28年度支部総会(28年度のスタート)

28. 6/10

児童館運営委員会

28. 7/23

エポック夜店

28. 7/27-8/10

ラジオ体操

28. 7/30

しあわせの村まつり

28. 8/13

ひよどり台夏まつり

28.10/ 2

青少協第2回支部会議、

広報紙No.44発行(団地内全4,000戸に配布)

登校時、下校時随時の通学路の交通安全指導

定例の夜間パトロールに加えて、夏休み中の7/23のエポック夜店、7/30のしあわせの村まつりのパトロールを小・中学校PTAの方々を実施

夏休み中学校PTAの夜間パトロールに同行

こども110番の家・店……小学校PTAのご尽力で、現在ひよどり台南町の50か所を合わせて145か所のご協力をいただき地域内に所在し、子ども達の安全を見守っていただいています

ひよどり台小学校のこどもたちを見守る会(5/7総会)

ひよどりっ子のびのびひろば 1・2年生毎週木曜日

ふれあいのまちづくり協議会(4/16総会)

ひよどりふれあい懇話会 (6/29)

ひよどり台元気クラブ (5/28総会)

ひよどり台交流プラザ

ひよどり台っ子応援団

## 今後の予定

28/10/15(日)

ひよどり台ワイワイフェスタ

28/11/ 6(日)

秋を楽しむハイキング(しあわせの村)

デイキャンプ場で実施。詳しくは別に、学校・保育所などを通じてお知らせします

29/ 1/ 9(日)

どんどまつり

29/ 2/18(土)

第3回支部会議

広報紙No.45発行(団地内全4,000戸に配布)

29/3/12(日)

第35回ふれあい春の子どもまつり